

2

六年生の白石さんの学級では、中学校での学習や生活への準備をするために、中学生にインタビューをすることにしました。インタビューは、「学習」・「部活動」・「学校行事」・「生徒会活動」の四つに分け、グループごとに行います。次は、白石さんのグループが、「部活動」に関する質問の内容を話し合っている様子です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子】 ※①白石（司会）・②白石（司会）・③白石（司会）の発言の内容は、問いと関係があります。

白石（司会）

〽（部活動に関する質問を出し合っている）
ここで一度、出された質問を順番に確かめてみます。

- 1 部活動には、どのようなものがあるのか。
- 2 部活動は、土曜日と日曜日もあるのか。
- 3 それぞれの部には、何人まで入ることができるのか。
- 4 人数が一番多い部は、何人いるのか。
- 5 部活動は、何時から何時まで行うのか。

①白石（司会）

この五つの質問は、二つのまとまりに分けられそうです。一つは、「部活動の種類と人数に関する質問」で、**A**（ハ・ハ・ハ・ハ）が当てはまります。もう一つは、「部活動の曜日と時間に関する質問」で、**B**（ハ・ハ）が当てはまります。これらの質問はまとめられそうですので、あとで整理することになります。それでいいですか。

全員

はい。

白石（司会）

それでは、質問をしたい内容が続けて出してください。

先生

② 白石（司会）

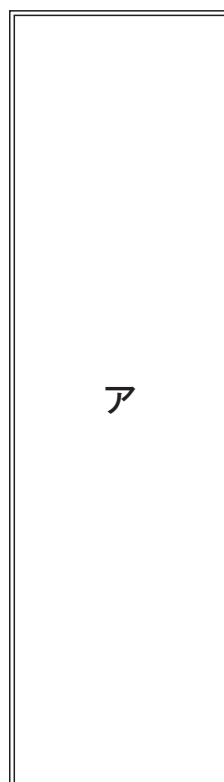
あなたの発表

③ 白石（司会）

竹中

（質問が出しつくされたところで、先生から助言が入る）

この資料を見てください。これは、中学校の生徒会が、「部活動に対する満足度」について、中学二年生と中学三年生を対象に調査した結果をまとめたグラフです。質問を考える際の参考にしてください。先生、ありがとうございます。この資料をもとにすると、中学生にどんな質問ができそうですか。



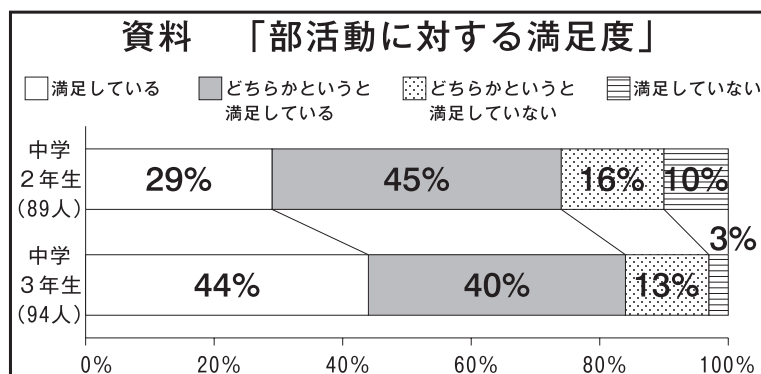
（発表が続く）

これまでに多くの質問を出してもらいましたが、ここで少し考えてもらいたいことがあります。

わたしたちのグループは、中学校での部活動に向けて、どのような準備をすればよいかということについて、質問をすることが大切です。この点をふまえて、さらに質問の内容を考えてみてください。

「部活動を決めるのは、入学してすぐなのか。いつまでに決めなければならないのか。」と質問をしたいです。その理由は、（中略）からです。

（話し合いが続く）



一 ①白石（司会）さんは、これまでに出了された五つの質問を二つのまとまりに分けています。

【話し合ひの様子】の

の中の1から5までの質問を、

A

に三つ、

B

に

二つになるように分け、その番号を書きましよう。

部活動の種類と人数に関する質問 …

A

ハ ヰ ハ ヰ ハ ヰ

部活動の曜日と時間に関する質問 …

B

ハ ヰ ハ ヰ

二 ②白石（司会）さんは、グループの人たちに、資料「部活動に対する満足度」をもとに

して、中学生に対する質問を出してもらおうとしています。あなたなら、

ア

の

ところでどのような質問を考えて発表しますか。次の条件に合わせて書きましよう。

〈条件〉

○ 資料の中の中学二年生の割合と中学三年生の割合を比べてちがうこと、あるいは両方に共通していることを取り上げて、質問をしたいことをはっきりと書くこと。

（割合については、「%」と表記してもよい。）

○ 六十字以上、百字以内にまとめて、発表するように書くこと。

